

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化、終末期にさしかかった場合、医師、家族を交えた話し合いを設け、本人・家族の思いに寄り添った支援ができるよう取り組んでいるが、事前の話し合いまでできていない。また、経験が少ない職員も多く、特に急変対応に不安を抱えている。	ターミナルケアの指針を構築し、職員に周知する。	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルケアの指針を文書化する。 重度化、終末期に備えて、個別に家族の思いを聞く機会を設ける。 ターミナルケアに関する研修を行う。 	12ヶ月
2	8	現在の該当者がいないため、活用していないが、管理者、その他一部の職員のみでの理解に止まっている。	日常生活自立支援事業や成年後見制度について知識を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業や成年後見制度に関する研修を行う。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。